



ご協力を
願います

誰でも安心して利用できる

医療・介護・社会保障の実現を

安全・安心の医療・介護の実現と
国民のいのちと健康を守るための国会請願署名

深刻な人手不足の解消には 賃金・労働条件の大幅な改善が必要です

2020年の新型コロナウイルスのパンデミック（感染爆発）は、日本国内でも大きな影響を及ぼしました。この感染症対応の経験から明らかになったことは、感染症病床や集中治療室の大幅な不足や、深刻な医師・看護師・介護職員の人員不足などです。

医療労働者（医師除く）の賃金は、全産業平

均から7千円も低く、介護労働者にいたっては、7万8千円も低い賃金です。とてもやりがいのある仕事なのに、「これでは生活できない」と離職する人が後を絶ちません。その結果、人手不足に拍車がかかり、まともに休みも取れない状況です。私たちは、賃金の大幅な引き上げと夜勤など労働条件の改善で、働き続けることのできる職場づくりを目指しています。

いのちを守る
医療・介護・
福祉労働者として

憲法改悪に反対です

私たち医療・介護・福祉労働者は、「いのち」を守る労働者として、平和と人権を否定する憲法改悪に反対します。平和な社会でこそ、よい医療・看護・介護・福祉が提供できると考えます。

一緒に、医療・介護・
社会保障の充実を国に
求めましょう！

新型コロナウイルス感染対策の教訓を経て、国民のいのちと健康、暮らしを守るためにも、そして新たなウイルス感染や自然災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。安心して暮らせる社会実現のために、署名にご協力ください。

日本医療労働組合連合会（日本医労連）

TEL03-3875-5871 FAX03-3875-6270